

平成25年度における情報公開法の施行状況

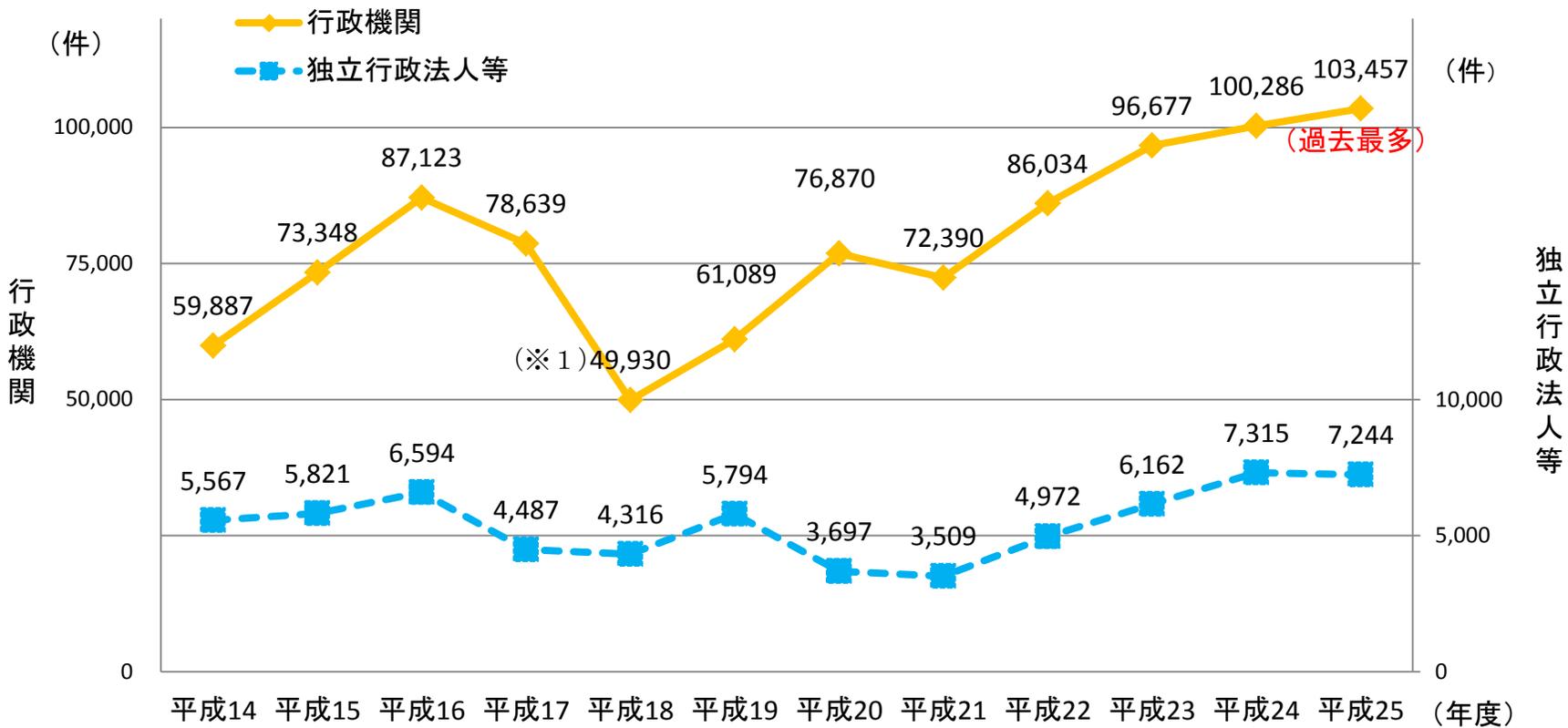
<調査結果のポイント>

平成26年8月29日
総務省行政管理局

1. 調査結果のポイント

(1) 開示請求件数

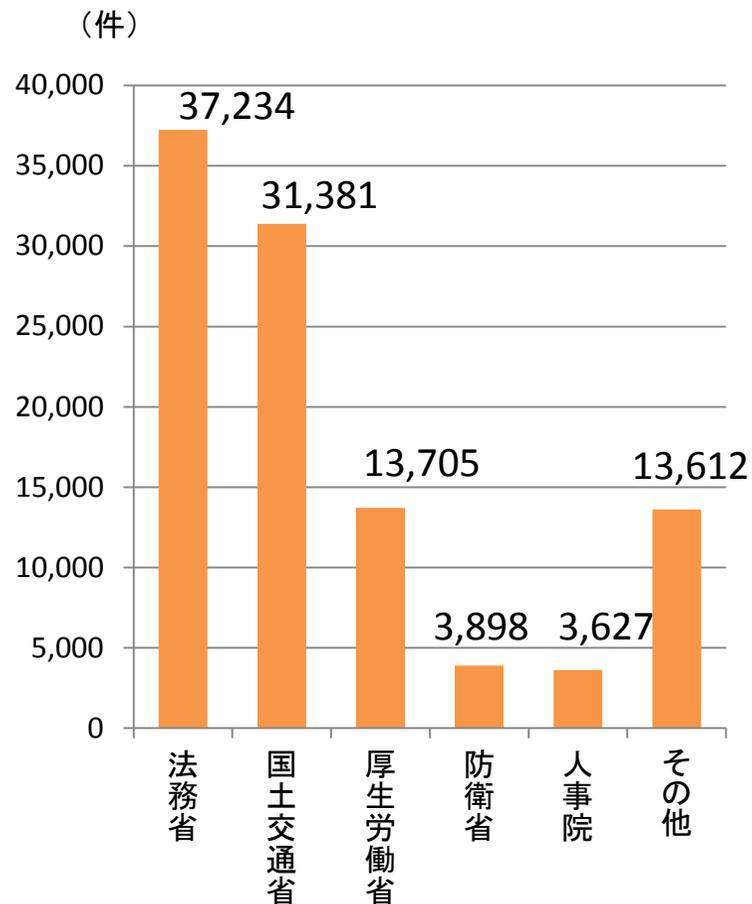
○ 平成25年度に受け付けた開示請求の件数は、行政機関では103,457件、独立行政法人等では7,244件であり、行政機関は過去最多を更新した。



※1 平成18年4月に高額納税者公示制度が廃止されたことに伴い、行政機関(国税庁)における開示請求件数が大幅に減少。

(2) 開示請求の行政機関別内訳

- 開示請求件数が多かった行政機関上位5機関の主な開示請求分野をみると、法務省で登記の手續関係、国土交通省で公共工事の契約関係などとなっている。

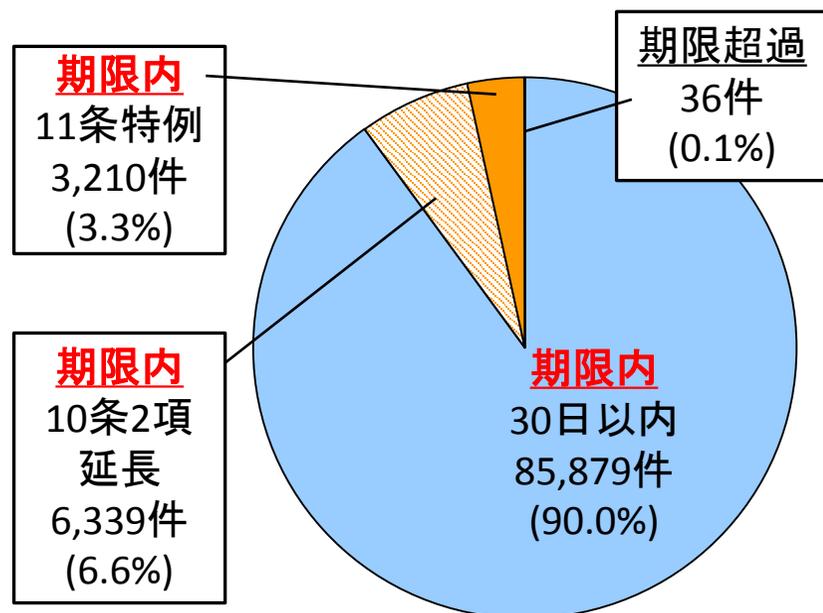


行政機関	件数	主な開示請求分野
法務省	37,234	各種登記の手續関係
国土交通省	31,381	公共工事の契約関係
厚生労働省	13,705	医薬品・医療機器の承認関係
防衛省	3,898	防衛施設の建設工事関係
人事院	3,627	国家公務員の採用試験関係

(3) 開示決定等期限の遵守状況

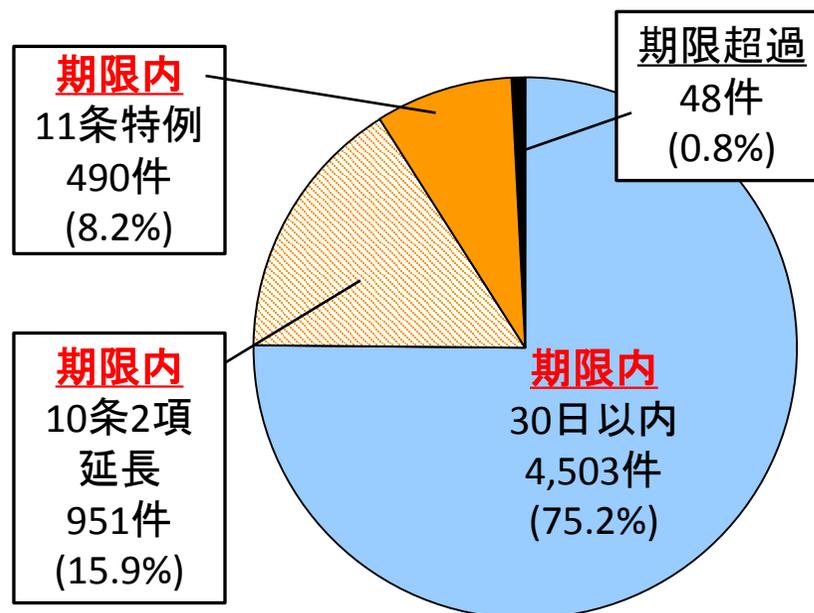
○ 平成25年度にされた開示決定等の期限の遵守状況をみると、期限内に処理されている事案は99パーセント以上を占めており、わずかに期限超過事案もみられる。

【行政機関】



期限内の処理 99.9%

【独立行政法人等】

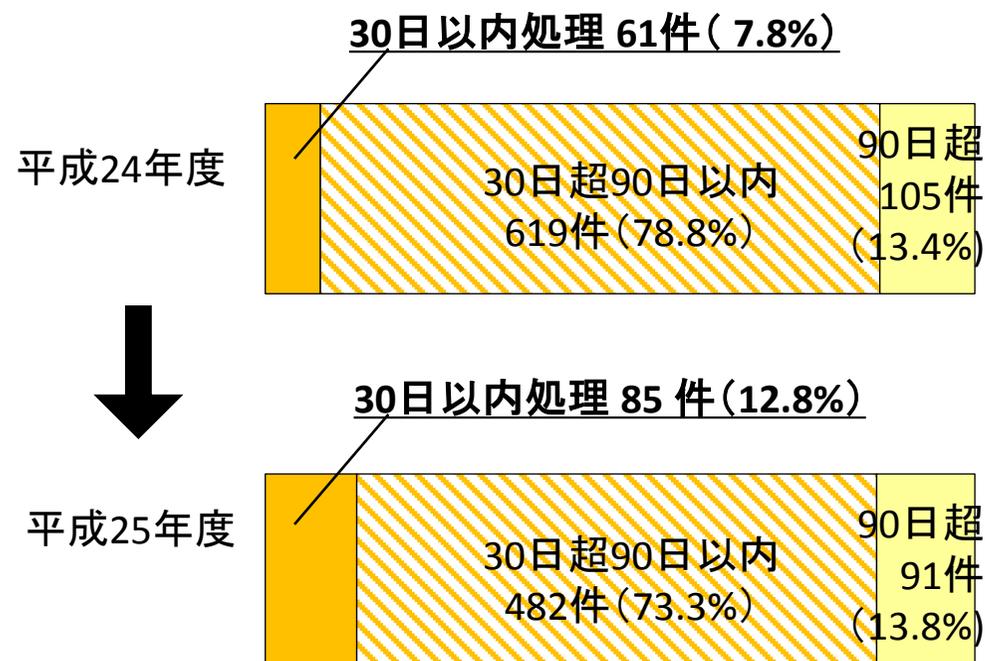


期限内の処理 99.2%

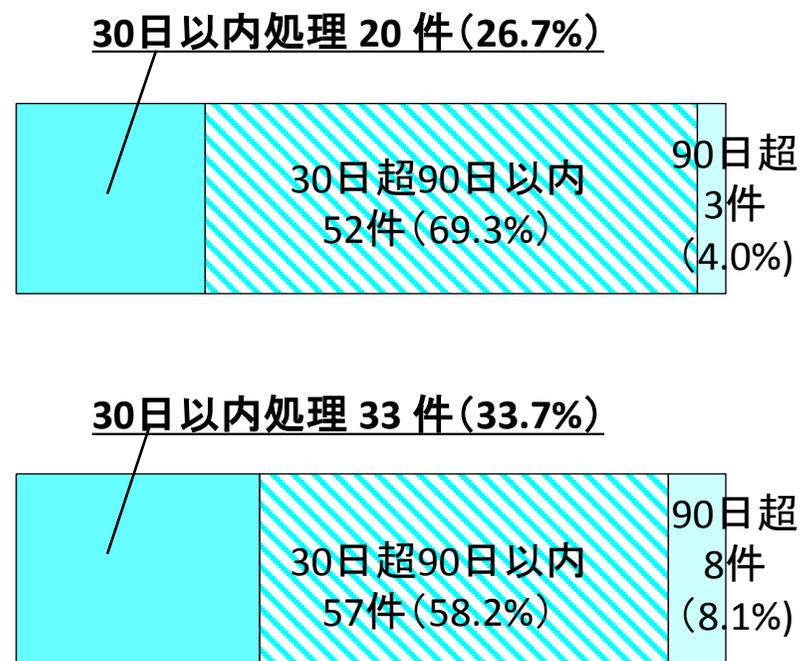
(4) 不服申立ての事務処理の迅速化

- 平成25年度に情報公開・個人情報保護審査会に諮問した不服申立てについて、不服申立てを受けてから同審査会に諮問するまでの期間をみると、90日を超えている事案は見られるものの、30日以内に処理した事案の割合は、平成24年度より増加しており、事務処理の迅速化が図られている。

【行政機関】



【独立行政法人等】



2. 調査結果を踏まえた対応

○ 各行政機関及び独立行政法人等を対象とした連絡会議を開催

引き続き、下記事項の徹底を図ると共に、情報公開法の円滑かつ適正な運用を要請

- 開示決定等の期限の遵守
- 不服申立て事案の事務処理の迅速化